

# 松戸駅周辺の将来像について

千葉県松戸市 街づくり部

・ 都心と郊外を結ぶ新たな都市モデルの創出	…	1
・ 松戸駅周辺の将来像	…	2
・ 松戸駅周辺の課題・整備イメージ	…	3
・ 松戸駅周辺の都市再生の考え方	…	4
・ 松戸市のポテンシャル		
防災性の向上	…	5
起業支援・企業育成	…	6
サテライトオフィス/シェアオフィス誘致	…	7
クリエイティブシティの推進	…	8
外国人ワーカーの生活サポート	…	9
多様な世代が暮らす住環境整備	…	10
子育てサポートの充実・就労(リカレント)支援	…	11
大学連携による地域課題の解決	…	12
地形と緑の豊かさ	…	13



# 都心と郊外を結ぶ新たな都市モデルの創出

## ●都市再生に取り組む基本的考え方

### 東京の一極集中是正

日本全体で人口減少が進むが、東京への転入超過は依然として継続。首都直下型地震などの災害リスク軽減が喫緊の課題。

### 都市への投資を促す質の高い都市再生

未来への発展基盤の準備・構築に向け、国民生活や経済の基盤である都市へ、いかに戦略的に、質の高い投資を呼び込むかが課題。

## ●都市再生基本方針

### 質の高い生活のできる大都市

都市は経済活動の場であるとともに人々の生活の場であるため、国際的に質の高い生活環境の確保が重要。この際、特に大都市における企業等の集積のデメリットをできる限り抑制することが重要。

### 災害に強い大都市

東日本大震災の経験から得られる教訓を踏まえ、大規模災害が発生した場合、甚大な人的・経済的被害等につながらないようにすること、また、都市機能を安定的に継続できるように配慮することが必要。

## ●現在の社会の潮流

### 働き方改革によるライフスタイルの変化

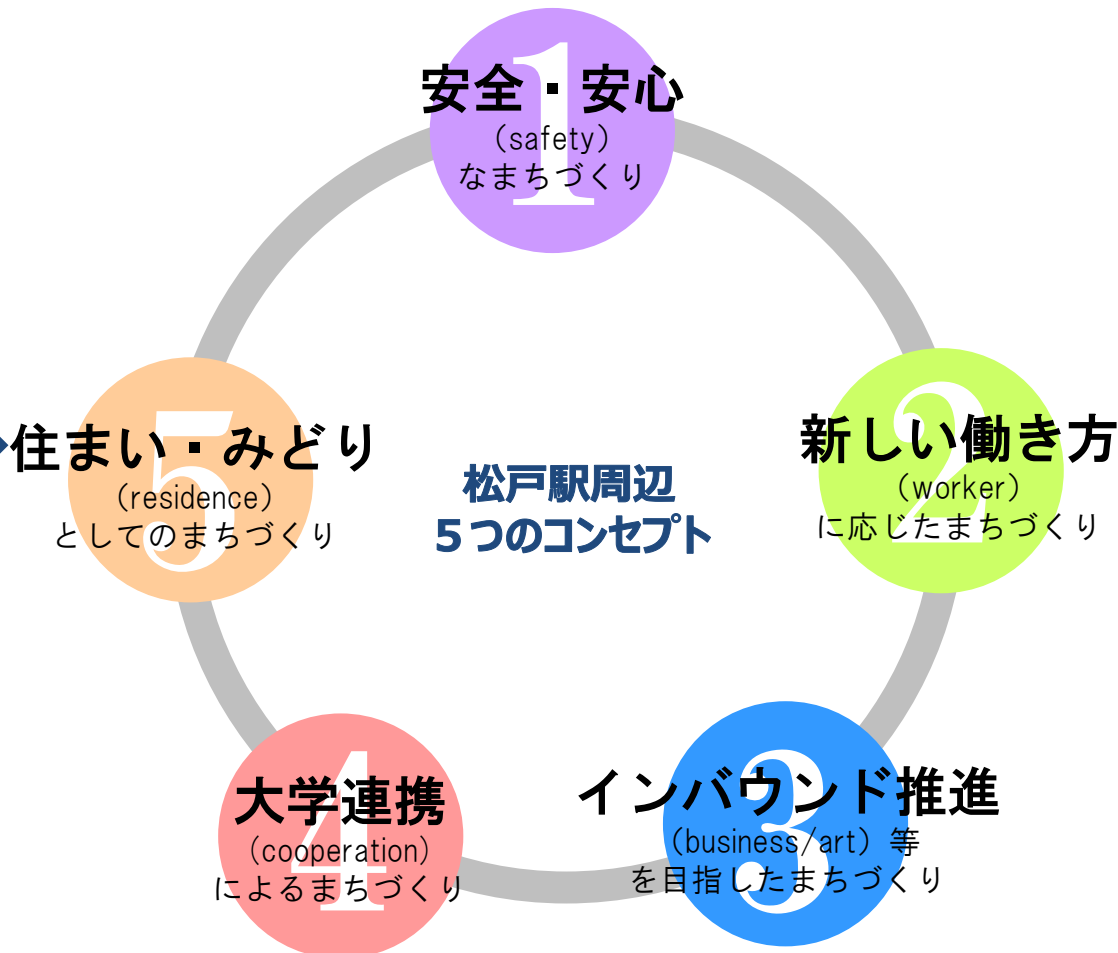
2000年代以降、都心部のライフスタイルは都心近郊の郊外居住から、都心居住による職住近接へと変化。近年、働き方改革の推進により、時間や場所などに制限されず柔軟に働ける環境整備が進みつつあり、今後のライフスタイルは大きな変化が予想される。

### 高度外国人材の受け入れ

在留期間や活動内容等の優遇が得られる在留資格「高度専門職」の整備や「日本版高度外国人材グリーンカード」の創設など、経済成長等への貢献が期待される専門的知識、技術を持つ外国人の呼び込みが進む。

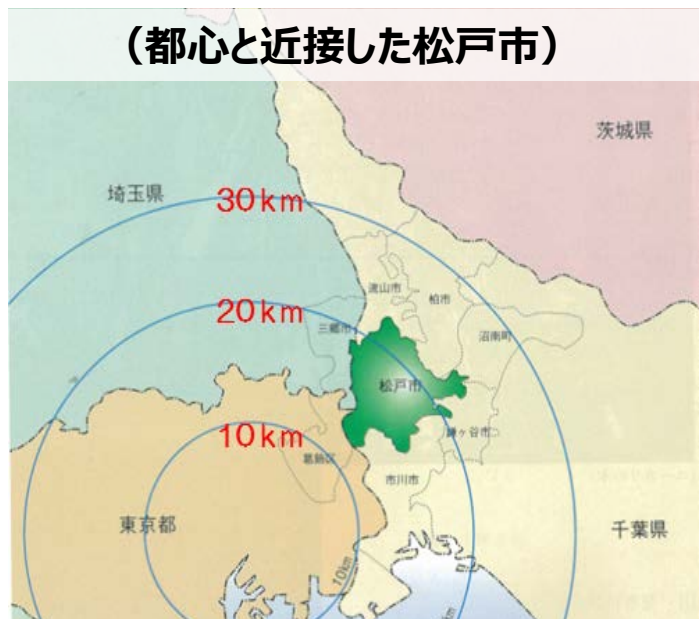
### 「未来投資戦略2017」（平成29年6月9日閣議決定）

○KPI  
2020年末までに10,000人の高度外国人材認定を目指す。  
さらに、2022年末までに20,000人の高度外国人材認定を目指す。



## ●松戸市のポテンシャル

- 1 防災性の向上
  - ・1日約30万人が利用する松戸駅は鉄道・駅の交通結節点。大規模災害発生時に都市機能の継続と滞留者等の安全を確保する防災拠点が求められる。
- 2 起業支援・企業育成
- 3 サテライト/シェアオフィス誘致
  - ・企業誘致・育成に向けたインキュベーション施設を整備中。
  - ・高い交通利便性や潜在的に高い労働力は企業のサテライトオフィス設置ニーズを満たしている。
- 5
- 2 クリエイティブシティの推進
  - ・海外アーティストやコンテンツ産業の誘致、育成支援。
  - ・コンテンツ事業者の立地、イベント展開。
- 3
- 5
- 2 外国人ワーカーの生活サポート
  - ・行政通訳による手続き支援や相談窓口の設置、日本語教室の開催。
- 3
- 5
- 5 多様な世代が暮らす住環境整備
  - ・都心隣接の住宅地として成長してきた良好な住環境。
  - ・三世帯同居・近居世帯への補助支援。
  - ・空家活用。
- 2 就労（リカレント）支援
  - ・女性の就労を支援する窓口が整備。
  - ・高学歴専業主婦比率が高く、潜在的労働力がある。
- 2 子育てサポートの充実
  - ・保育施設の充実や保育士手当等、子育て環境が充実。「共働き子育てしやすい街ランキング2017」（全国編）1位。
- 4 大学連携による地域課題の解決
  - ・子育て支援に関する地域サポート人材の育成。
  - ・市内4大学と地域社会の発展と人材の育成ための協定締結。
- 5 地形と緑の豊かさ
  - ・高低差のコントラストが明瞭な地形構造。
  - ・新拠点ゾーン開発に伴い、中央公園の再整備（約1.8ha）を予定。



# 松戸駅周辺の将来像

## 5 住まい・みどり 子育て世代や外国人ファミリーに選ばれる住まい

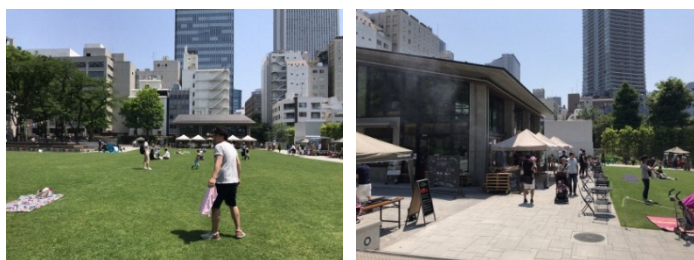
### 多様な人々が暮らしやすい環境整備

- 子育て世代のファーストステップとなる駅に近接した賃貸住宅などによる定住化の促進。
- 空家の対策と活用。
- 外国人ファミリーが借りやすく、暮らしやすい環境づくり。

## 公園を活用したにぎわいの創出

### パークマネジメントの展開

- にぎわいを生む、アーティストや先端カルチャー等のイベント開催



南池袋公園

## 4 大学連携 大学発のビジネス創出と人材確保

### 地域のシンクタンク機能の形成

- 地域の抱える課題を産官学連携で解決していくシンクタンクとして市内4大学とのネットワーク体制を強化。専門的な知識やノウハウを活かした課題解決型の人材育成や大学発ベンチャー・産業支援による新たなビジネス創出。

## 3 インバウンド推進 新たなビジネスを生む クリエイティブ・コアの形成

### 成長産業が集積し、イノベーションを創出するビジネス環境

- 海外アーティスト・クリエイターや、先端テクノロジーのスタートアップ企業、コンテンツ事業者に向けた、活動拠点の提供や創業・成長促進、企業とのマッチング等による包括的な支援。
- 異分野・異業種共創による新たなビジネス創出。

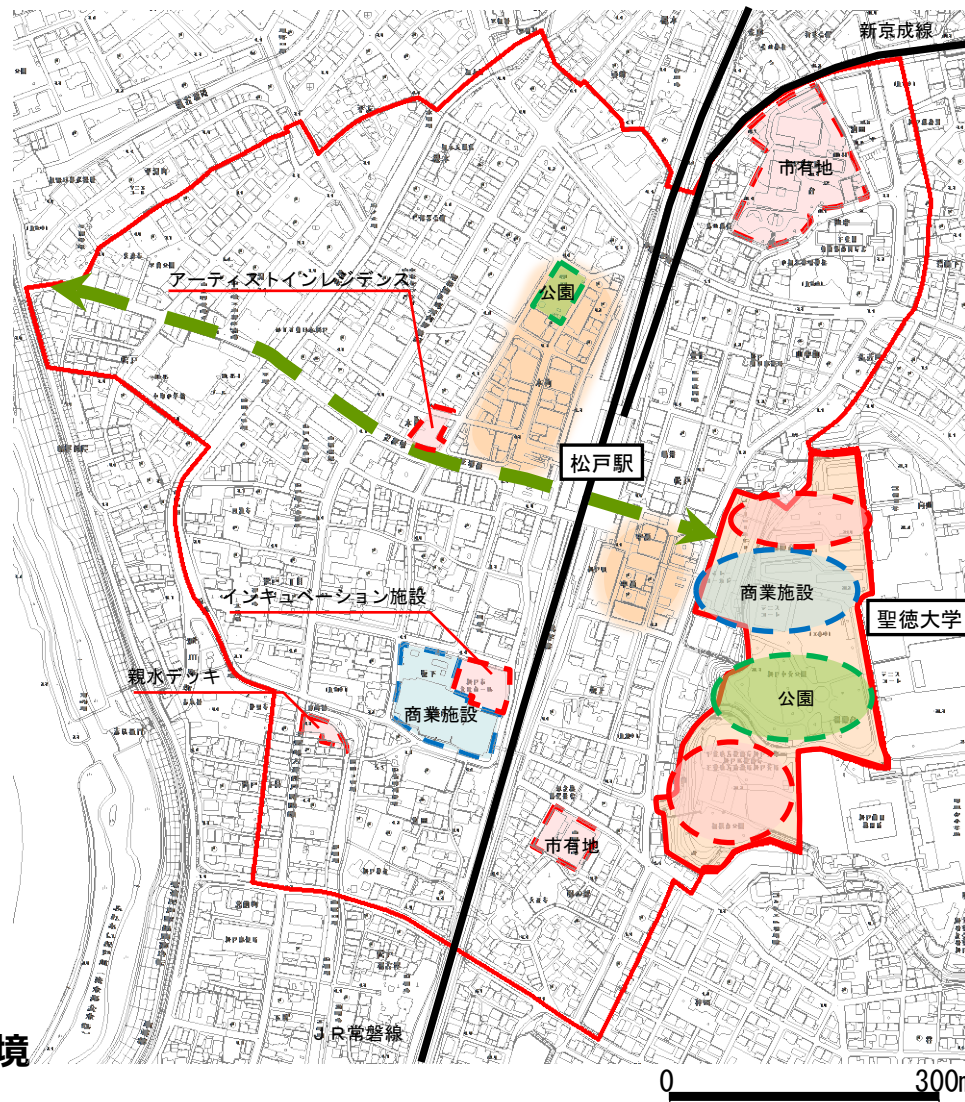


品川産業支援交流施設 SHIP (出典: SHIP HP)

## 1 安全・安心 災害に強い都市基盤の整備

### 広域的な防災拠点

- 1日30万人が利用する交通結節点であり、さらには開発により昼間人口の増加も予想される。今後松戸駅の担う役割が増していくことを見据え、都市機能の維持と滞在者の安全を確保。



### 先端カルチャーを発信するイベント展開

- 松戸に集まるクリエイターや成長企業の異業種コラボイベントを開催し、国内外へ新しいカルチャーを発信。



アルスエレクトロニカ・フェスティバル (出典: 松戸市文化観光国際課)

## 2 新しい働き方 松戸型職住近接スタイルの実現

### 働き方の自由度を高めるサテライト/シェアオフィス拠点

- 都心と郊外を結ぶ結節点である松戸駅周辺に都心オフィスのサテライトを誘致。都心ワーカーの通勤時間短縮によるプライベート時間の充実や子育て中の女性も働きやすい環境づくり。



キッズスペース付シェアオフィス「RYOZAN PARK 大塚」 (出典: 東京都創業NET HP)

### アクティブシニアの雇用創出

- エリアマネジメントによるまちの維持管理においては、健康維持や、やりがいにつながる環境づくりを推進し、アクティブシニアの雇用機会を創出。

### 子育て世代の公私をサポートする支援機能

- “小1の壁”の改善に向けたワーキングマザーの就労支援、学習塾と連携した放課後の居場所と新たな教育の場の創出。
- サテライトオフィスと連携し、自宅近接で働ける企業とのマッチングや就労支援により、潜在的な女性労働力を活かせる仕組みを構築。
- 子育てサポートの充実により、女性活躍企業の立地を推進。



明光キッズ (出典: 明光キッズHP)



### 外国人ファミリーの暮らしを

#### トータルサポートする支援機能

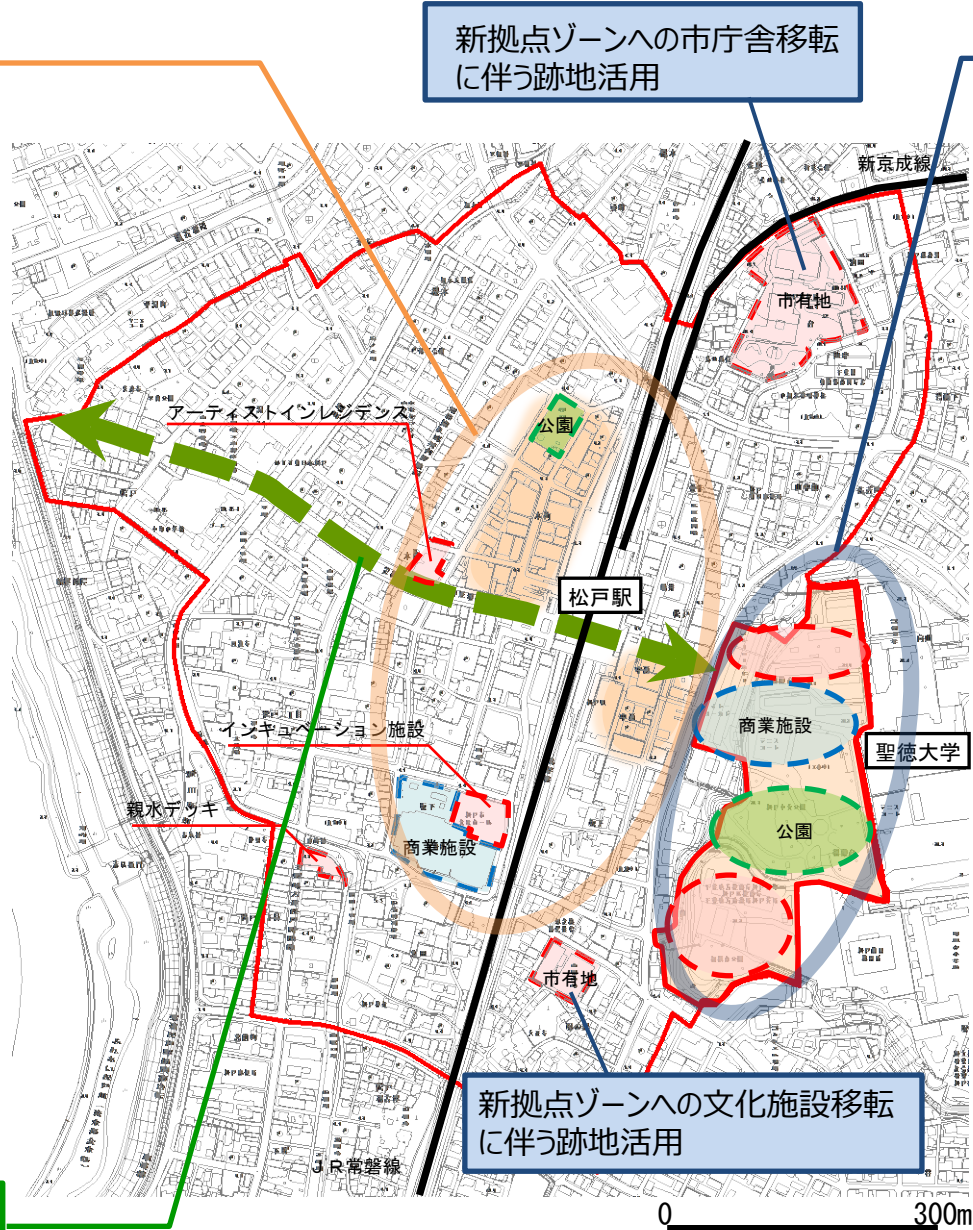
- 外国人ファミリーに向けた多言語での情報提供や生活支援による言語バリアの解消。
- 外国人ワーカーが働きやすいビジネス環境、外国人子女への充実した教育サポート。
- 日本の文化や暮らしとの交流。

## 商業・業務ゾーン 2 5

- 〈課題〉
- ・中心市街地としての賑わいが無い。
  - ・商店街としての連続性がない。
  - ・道路が狭く、一方通行の道路も多い。



- 〈整備概要〉
- ・市街地再開発事業等による業務・住宅・生活支援機能の整備
    - ⇒都心近接地に住むオフィスワーカーの働き方の自由度を高めるサテライト/シェアオフィス拠点の整備
    - ⇒子育て世代の住まいのファーストステップであり、外国人ファミリーにとっても借りやすく暮らしやすい賃貸住宅の整備
    - ⇒民間企業と連携した、共働きの子育て世代を支える学童保育等の充実
    - ⇒外国人子女への教育サポート施設の充実
  - ・安全で快適な歩行者空間の充実
    - ⇒歩いて楽しく回遊できる快適な環境を創出



## 新拠点ゾーン 1 3 4 5

- 〈課題〉
- ・官舎跡地の有効活用が図られていない。
  - ・商業施設が老朽化している。
  - ・松戸中央公園の特性が活かされていない。
  - ・松戸駅等周辺からのアクセスが不便。



- 〈整備概要〉
- ・商業・業務・大学・公共機能が連携した多機能拠点の整備
    - ⇒大学発ベンチャーや先端テクノロジー等のスタートアップ企業の成長促進、新規ビジネス創出の場となるインキュベーション機能の強化
    - ⇒海外アーティストやコンテンツ事業者の滞在・活動拠点の充実
    - ⇒ハローワークと連携し、再就職を目指す女性やアクティブシニアの雇用を支援
  - ・松戸中央公園の再整備
    - ⇒災害時に帰宅困難者等の安全を確保する防災活動拠点の強化
    - ⇒国内外へ新しいカルチャーを発信するクリエイターや成長企業のイベントを開催する空間整備
    - ⇒豊かな緑環境の保全
  - ・アクセスルート整備
    - ⇒歩行者の回遊性向上及び自動車のアクセス向上

## シンボル軸 5

- 〈課題〉
- ・デッキがバリアフリー化されていない。
  - ・西口デッキと周辺建物が接続されていない。
  - ・東口駅前広場が未整備。(都市計画決定済)
  - ・駅と東口バス乗り場が離れている。
  - ・統一感のある景観形成がなされていない。



- 〈整備概要〉
- ・交通結節点としての機能を向上させる駅周辺整備
    - ⇒松戸駅東口から新拠点ゾーンへのアクセスを向上させる東口デッキのバリアフリー整備
    - ⇒歩行者のアクセスを向上させる東西デッキと周辺建物の接続
    - ⇒鉄道、バス等に乗り継ぎしやすい東口駅前広場の整備
  - ・台地と水辺をつなぐ地域の中心軸の形成
    - ⇒周辺と調和し、連続性をもった景観形成に向けた沿道建物の形態・色彩誘導

# 松戸駅周辺の都市再生の考え方

	現在取り組んでいること	整備地域指定後に取り組んでいくこと
<b>防災</b> 該当コンセプト <b>1</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅周辺施設での帰宅困難者対応（エリア防災計画）</li> <li>・災害発生時の連携・協力体制の構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政機能の集約に伴う防災拠点整備</li> <li>・帰宅困難者対策にも有効な防災公園の整備</li> <li>・再開発等とあわせた帰宅困難者受け入れ、備蓄倉庫の整備</li> </ul>
<b>子育て 就労</b> 該当コンセプト <b>2 5</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てサポートの充実</li> <li>・女性の就労（リカレント）支援</li> <li>・市内小中学校で外国人教師によるオールイングリッシュ授業を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習塾と連携した学童保育の整備</li> <li>・ハローワークと連携した女性の就労・起業支援</li> </ul>
<b>企業 外国人ワーカー</b> 該当コンセプト <b>2 3 5</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インキュベーション施設の整備</li> <li>・外国人ワーカーの生活サポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サテライトオフィス、シェアオフィスの誘致</li> <li>・ベンチャー企業の創業、育成支援</li> <li>・企業立地促進補助金の充実</li> </ul>
<b>文化 アート</b> 該当コンセプト <b>2 3</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外アーティストの滞在制作支援</li> <li>・コンテンツ事業者の誘致、活動支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外アーティストに向けたアトリエ兼レジデンス整備</li> <li>・クリエイターの活動を発信するギャラリー、展示会場整備</li> </ul>
<b>大学 連携</b> 該当コンセプト <b>4</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元大学と連携した子育て支援人材の育成</li> <li>・市内4大学と地域社会の発展と人材の育成ための協定締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元大学と連携したサポート人材の育成強化</li> <li>・大学発ベンチャーの起業支援</li> <li>・産官学によるエリアマネジメント</li> <li>・サテライトキャンパス</li> </ul>
<b>住まい みどり</b> 該当コンセプト <b>5</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三世代同居近居補助金の実施</li> <li>・中央公園の再整備（予定）</li> <li>・空家の対策と活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世帯の定住化の促進</li> <li>・子育て世帯誘致に向けた賃貸住宅整備と家賃補助等の施策展開</li> <li>・外国人ファミリーの誘致に向けた住宅整備や規制緩和</li> <li>・中央公園を核としたエリアマネジメントの展開</li> </ul>

① 大規模災害発生時の松戸駅周辺の想定

a. 駅周辺に多くの人々が集中

災害発生時の駅周辺の想定

- (1) 信号の停止により、事故や交通渋滞が発生
- (2) 駅周辺の商店街、施設等の利用者が、情報を求めて**一時的に駅に集中**
- (3) 各施設は、可能な限りで利用者を施設内に留めるものの、**安全が確保できない場合は、利用者が駅周辺に滞留**また、**駅近辺を走行していた鉄道の利用者が駅に誘導**され、駅舎から利用者があふれ出る
- (4) 国道6号線沿いの**徒歩帰宅困難者が情報収集のため駅周辺に集まる**

(出典：松戸駅周辺エリア防災計画(平成29年))

b. 一時滞在施設収容人数を上回る帰宅困難者数

平日昼12時に大機後地震が発生した場合の帰宅困難者数

松戸駅 帰宅困難者数	<b>約7,880人</b> (その他、国道6号徒歩者も想定される) (駅:約7,300人、通過列車乗客:約580人)
一時滞在施設 収容人数	<b>約1,600人</b> (市民会館約1,000人、市民劇場約300名、東葛飾合同庁舎290名)
(参考)松戸市 帰宅困難者数	約32,700人

(出典：千葉県地震被害想定調査(平成28年3月))



●松戸中央公園の再整備にあわせた防災拠点化

松戸駅周辺に、一時滞在施設の収容範囲を超えた帰宅困難者を誘導する安全な空地の確保が求められている。

**松戸中央公園の再整備にあわせて、  
滞留者・来訪者の安全を確保する防災拠点を整備**

- ①情報発信 ②一時退避場所 ③徒歩帰宅支援 ④備蓄(飲料・食糧)トイレなどの提供

松戸中央公園



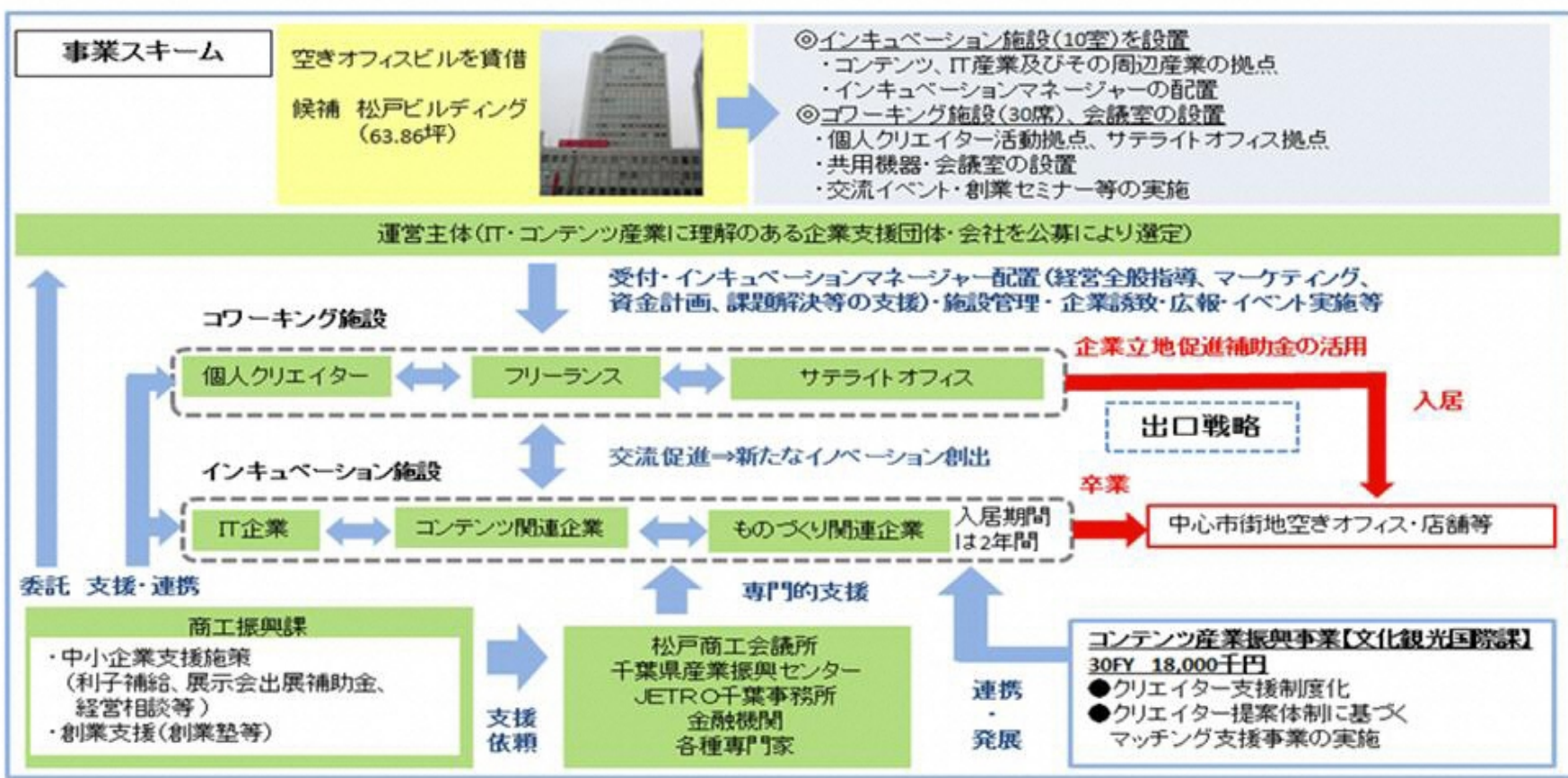
<参考>松戸市のポテンシャル -起業支援・企業育成-

2 3 5

経済振興部商工振興課 予算 43,350千円

インキュベーション施設整備運営事業

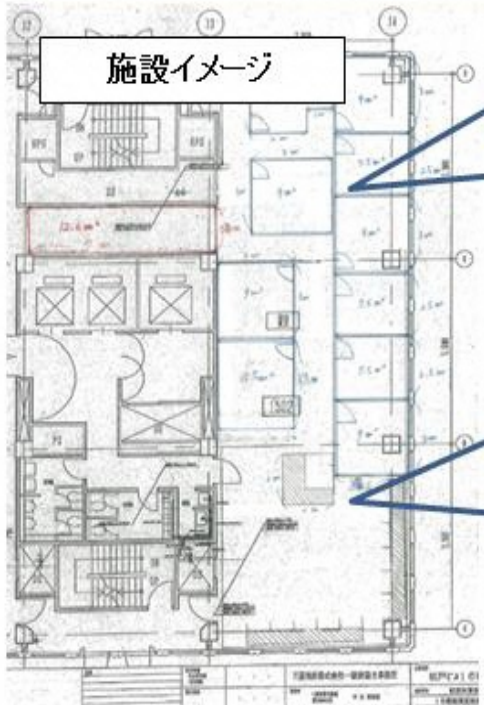
- 雇用・昼間人口・事業所数の増加を図るため、企業を誘致・育成することが急務。
- そこで、市が空きオフィスに、当部が力を入れてきた「コンテンツ産業」を切り口としたインキュベーション施設を設置。ベンチャー企業、海外企業等に対し、安価な賃料で事業用スペースを提供することで、市内におけるITやコンテンツ産業などの拠点とするとともに、知見を有するインキュベーションマネージャーを配置し、企業を誘致・育成する。
- また、場所や時間にとらわれない働き方を実現するため、個人のクリエイターなどフリーで活動する方の拠点や企業のサテライトオフィスの拠点となるようコワーキング施設を併設する。
- 更に、インキュベーション・コワーキング施設の入居者同士との交流イベントなどを開催することで、新たなイノベーションを生みだすことができる空間として機能させる。



	平成30年度 経費積算	平成31年度 経費積算
改装費	15,000	0
家賃	5,380	10,759
敷金	9,240	0
運営委託費	8,000	19,562
備品費・建物維持費等	5,730	6,901
計	43,350	37,222

施設の賃料見込  
平成31年度70%稼働で5,757千円

**地方創生推進交付金の活用を検討**  
 ○千葉県、内閣府に事前相談を実施済み  
 ○今後のスケジュール  
 実施計画提出 1月22日～25日  
 交付決定 4月以降  
 ※交付金が採択された場合、  
 平成30年度の交付金の見込額は17,055千円  
 平成31年度の交付金の見込額は18,611千円



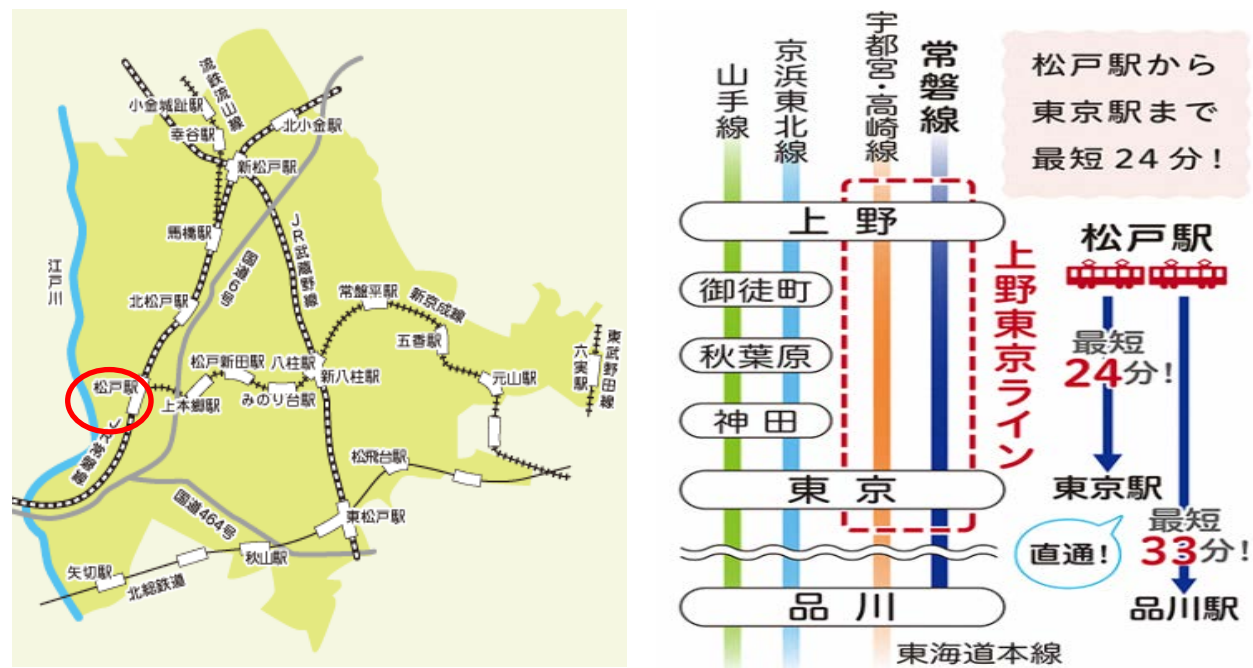
**効果**  
 ○昼間人口、雇用の増加、事業所数増加  
 ○コンテンツ産業の集積・拠点化による中心市街地の活性化・イメージアップ、既存産業の高付加価値化  
 ○交流促進による新たなイノベーション創出

**スケジュール**  
 ○平成30年度に施設整備  
 10月頃に事務所の賃貸契約を締結。その後、数か月かけてパーティション設置工事、電気工事等を実施。平成31年2月までに施設整備完了。  
 ○平成31年度(平成31年4月を予定)に運営開始

②③⑤ 松戸市のサテライトオフィスニーズ

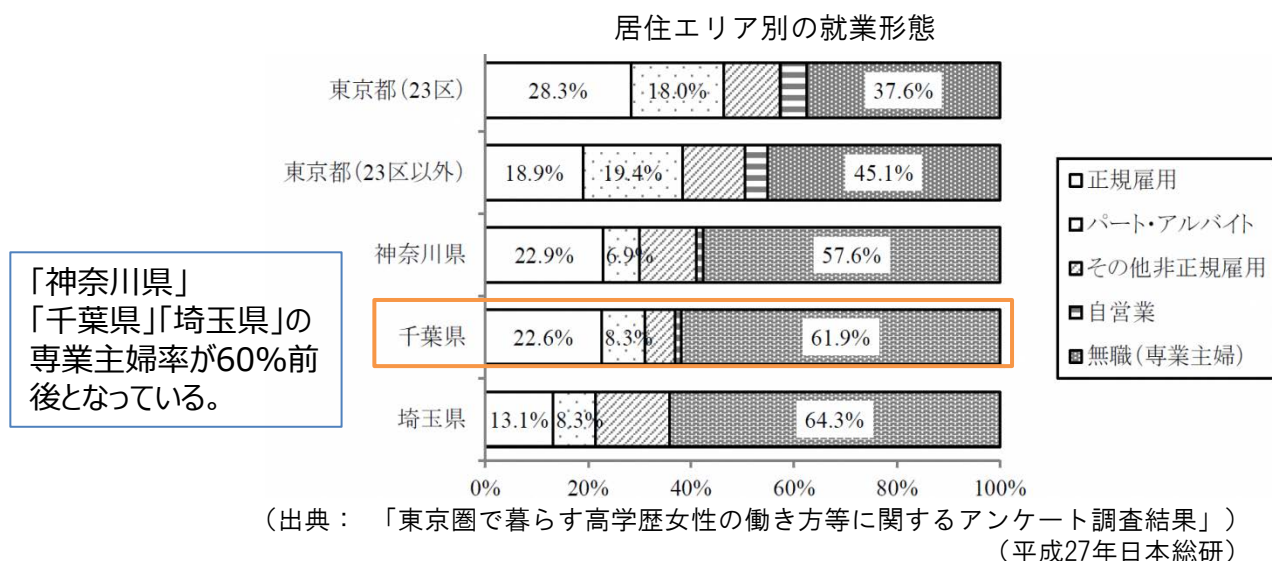
a. 都心近郊で高い交通利便性

- ・鉄道6路線、バス24路線69系統が整備
- ・「上野東京ライン」の開通により東京駅まで最短24分（9分短縮）品川駅までは最短33分（8分短縮）となり、アクセスが向上。  
（上野東京ライン：平成27年3月14日開通）



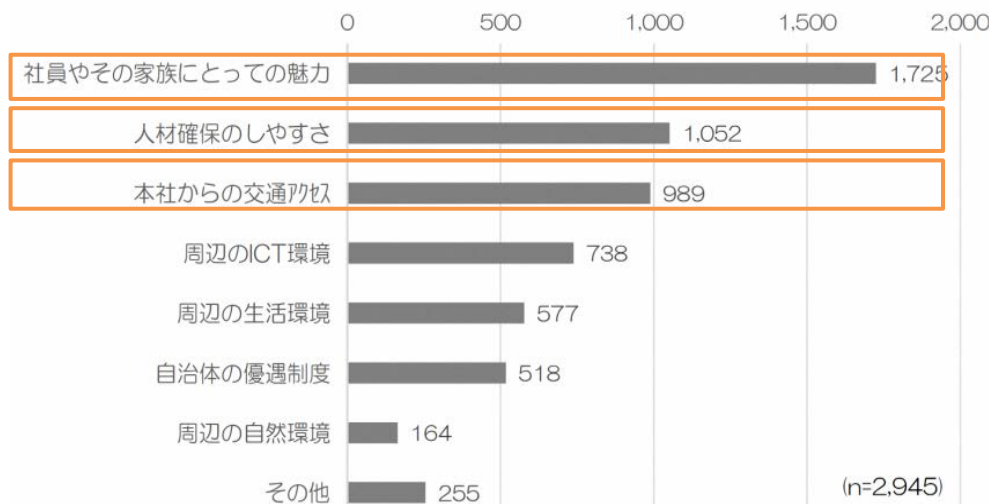
b. 潜在的に労働力が高く、人材が豊富

・多くの企業が都心部にオフィスを構えているため、子どもがいないうちは職住近接のために23区内に居住しながら正規雇用として働くが、子育てを行う専業主婦となると、世帯年収の減少や子育て環境への考慮から、東京近郊都市に居住することが想像できる。  
しかし、働く時間や場所を柔軟に選択できる環境整備づくりが進められると、仕事と家庭の両立がしやすくなり、東京近郊都市に住む女性が望むライフスタイルの選択肢が増えると考えられる。



● 民間企業のサテライトオフィス設置ニーズ

サテライトオフィスの導入・検討にあたり重視する点



松戸市はサテライトオフィス誘致の潜在的な魅力を有する

- ① 居住地からの近さ・生活利便性
- ② 交通利便性

a. 都心近郊で高い交通利便性

- ③ 人材の豊かさ

b. 潜在的に労働力が高く、人材が豊富



## ② ③ クリエイティブシティ推進の取組み

### a.アーティストの誘致、アートイベントの開催

- ・元ラブホテルを改装したアーティスト・イン・レジデンス「PARADISE AIR」では、海外アーティストが滞在・制作・発表を行っている。年間約600組の応募があり、4年間で約150組が滞在。駅周辺のまちなかには、滞在したアーティストの作品が残されている。
- ・アートイベントの開催も行っており、2018年10月には、松戸市が、世界的メディアアートの祭典を主催する団体である「アルスエレクトロニカ」と、東京大学が出展する国際芸術祭を開催予定。戸定邸や中央公園など松戸駅周辺の様々なスポットを活用。



アルスエレクトロニカフェスティバル  
(出典:松戸市文化観光国際課)



PARADISE AIR 外観  
(出典:松戸市文化観光国際課)



西口公園トイレ  
(出典:PARADISE AIR HP)

### b.コンテンツ産業の振興

- ・松戸市にゆかりのあるバンダイナムコやタツノプロと連携して、成長産業であるコンテンツ事業者誘致に取り組んでいる。
- ・「松戸コンテンツ事業者連絡協議会」を設立し、現在34事業者が加盟。市内事業者のネットワークづくりやマッチング支援等に取り組んでいる。
- ・大手コンテンツ事業者と連携したイベントを開催。  
(イベント例)  
松戸花火大会にてアニソンTV番組とタツノプロが共同イベント  
Cygamesによるゲーム作り体験イベント  
バンダイナムコによる謎解きイベント



コンテンツ産業の振興  
(出典:松戸市文化観光国際課)



松戸花火大会  
(出典:松戸市花火大会  
実行委員会事務局)

**クリエイティブ産業の拠点形成に向けて取り組みを進めている**

外国人サポート

a.国際的なクリエイティブ産業の拠点づくり

- 英語と中国語の行政通訳による手続きサポート。
- 市内在住、在勤者へ向けた日常生活における相談窓口の設置。  
(英・中・スペイン・タガログ・ベトナム)
- 「松戸市日本語ボランティア会」や「外国人の子供のための勉強会」による日本語教室の開催。
- 松戸市役所への各種手続きや毎日の暮らしに必要な情報を掲載した「松戸市生活ガイドブック」や税金制度等を説明した冊子を作成。
- 外国籍児童、生徒への日本語指導支援の実施  
日本語指導支援スタッフ（日本語による日本語指導）を派遣  
日本語指導協力者（母国語による日本語指導）を派遣



松戸市日本語ボランティア会  
(出典：松戸市HP)

市内小学校の児童数	23,051人	市内中学校の生徒数	10,915人
うち、外国籍児童数	465人	うち、外国籍生徒数	136人

松戸市に住むことのガイドブック  
(出典：松戸市HP)



外国人が生活しやすいサポート体制がある

5 住環境整備への取り組み

a. 三世代同居近居補助制度の実施

- 子育て世代の誘致に向けて、新たに親元に住まいを取得する子育て世帯を対象とした補助制度を実施。
- 補助金を動機付けとした転入世帯割合は52.6%、市内移動世帯は18.8%。市外転入者が市内移動世帯を上回っている。



松戸市(平成30年4月1日改正版)  
 これから親と近居・同居する  
**子育て世帯に最大100万円**の補助金を支給!  
 親元に近居・同居する子育て世帯の住宅取得を応援します!  
 近居なら**50万円** ※2km以内  
 同居なら**75万円**  
 さらに市外から転入の場合は**25万円加算**  
 さらに住宅金融支援機構の「フラット35」の借入金利から**当初5年間、年0.25%引き下げ**  
 手続きの流れ: 松戸に住もう! → 事前相談書提出 → 住宅取得契約  
 松戸市では、子育て世代に選ばれる魅力的なまちづくりを進めるために、親元に住まいを取得する子育て世帯を支援します。親が育児や子育てのサポートをすることにより、不安や負担を軽減し、安心して子どもを育てられる環境をつくります。

出典：松戸市HP

三世代分析研究概要書（第1回協議会資料より）

施策効果の種類	補助種別	補助額合計	全体件数	効果件数	直接効果項目年額		回収期間(年)
					住民税	固定資産税	
呼込効果(転入)	新築	同居	38	20	0,740 (437)	1,449 (72.5)	2.9
		近居	31	18			
	中古	同居	7	0			
		近居	7	2			
転出抑制効果(市内移動者)	新築	同居	64	12	3,983 (332)	711 (59.3)	7.2
		近居	58	9			
	中古	同居	6	0			
		近居	6	3			

b. 空家の対策と活用

- 空家の多様な活用を進めるため、地域のまちづくりに資するような空家の利活用に対して補助金を交付する。  
(こけし荘リノベーション：千葉大学 園芸学部・まちづくりエイトイブ)



- 原田米店は、民間事業者が築104年の古商家(空家)を活用し、11組のアーティストやクリエイターの活動拠点となっている。



原田米店 (まちづくりエイトイブ)



これまで培われた良好な住環境を活かしつつ  
 多世代が暮らしやすい環境整備に取り組んでいる

2 5 子育てサポート・就労(リカレント)支援状況

a. 子育て支援施設や子育てサポートが充実

- ・「日経DUAL 共働き子育てしやすい街ランキング2017 (全国編)」で1位獲得 (受賞ポイント)
- ・3年連続待機児童ゼロ (国基準)
- ・市内全23駅の駅前、駅ナカに小規模保育施設を設置
- ・保育士へ松戸手当を支給 (市独自の給料上乘せ)
- ・幼稚園での預かり保育の充実
- ・市内全45小学校区に放課後児童クラブを完備
- ・病児、病後児保育の充実
- ・産後ケア、乳児家庭全戸訪問等の実施による切れ目のない支援
- ・5歳児から中学3年まで10年間の松戸英語の実施

b. 子育てしながら働きたい女性に向けた相談窓口が整備

- ・働きたい女性の就労に向けた就労相談や起業アドバイス、就労時の課題となる子育て支援、介護支援への情報を提供する総合的な相談窓口を設置。
- ・子ども連れでも利用しやすいよう、同フロアでの一時預かりサービスも実施
- ・平成28・29年度は、116人利用のうち21人が就職。
- ・松戸市における女性就労率の目標達成。  
 目標値：63% 実績値：69.4%  
 (調査対象：松戸市に居住する20歳以上の女性)  
 (抽出方法：層化無作為抽出)



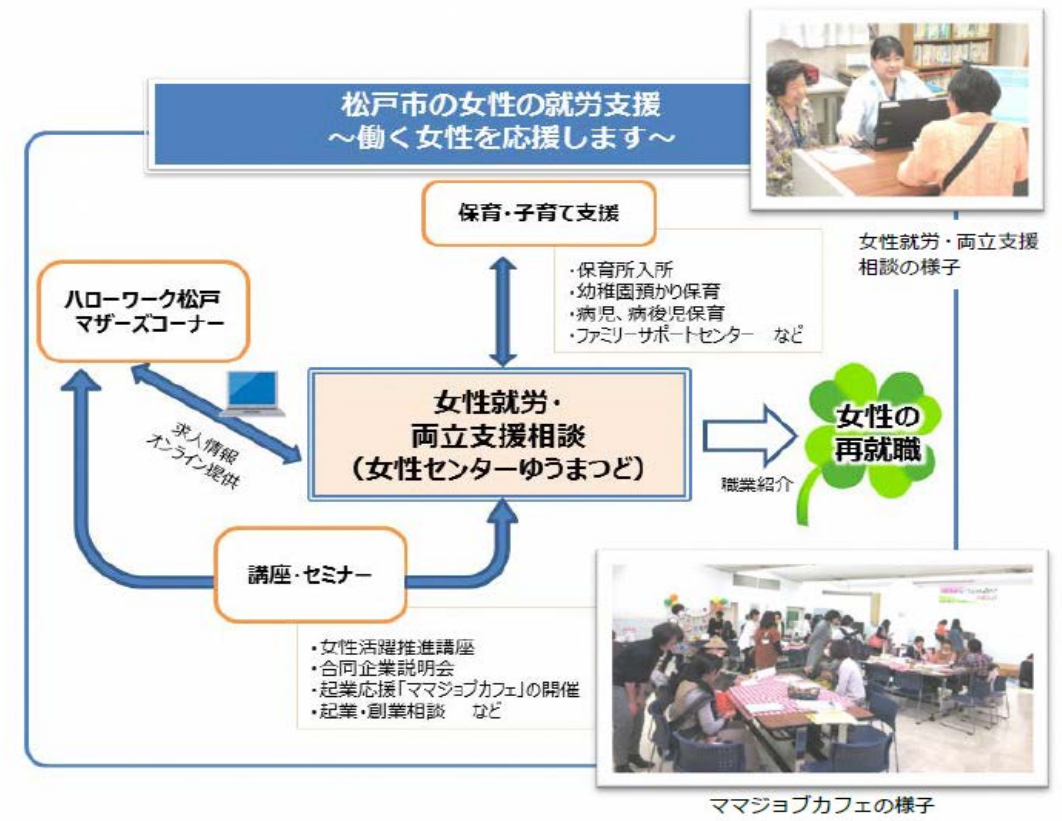
保育士へ市独自の手当を支給



保育施設の整備



放課後児童クラブ整備 (出典：松戸市HP)



働きながら子育てしやすい環境が充実しており、女性の再就職支援へ向けた支援にも取り組んでいる

4 地元大学と連携した取組み

a. 地元大学の子育てサポート

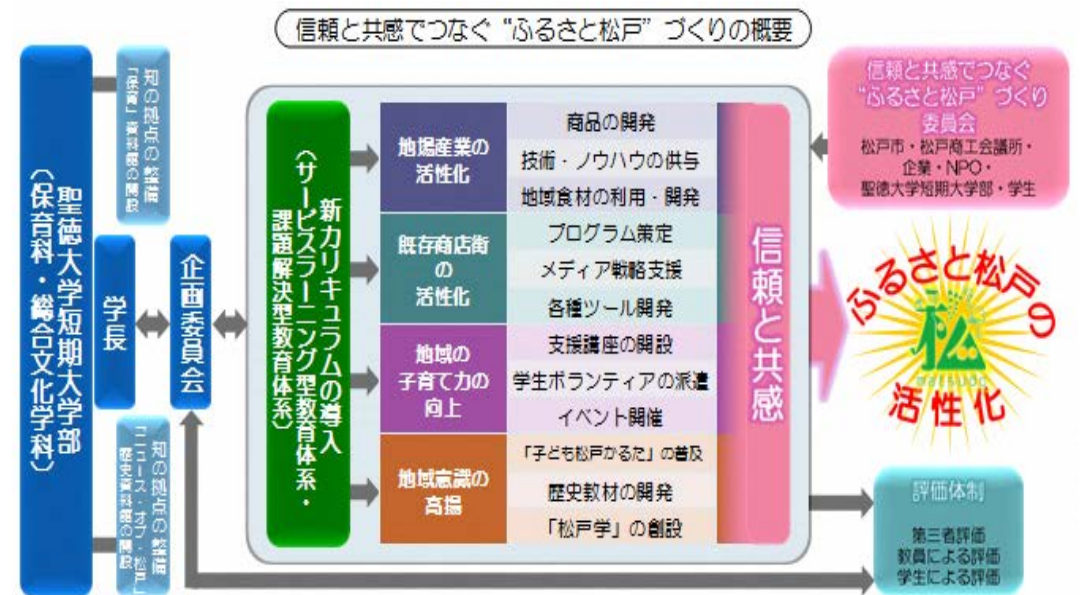
- 子育て中の親と子の交流の場、子育ての相談の場を提供。また、地元大学の教員や保育者を目指す学生が子育てに関する情報提供等を行う“ゆるりん”講座や手遊びイベント等を開催。
- 保育や子育て支援の事業に従事するために必要な知識や技能を修得する「子育て支援研修」を地元大学の運営で開催。修了者は「松戸市子育て支援人材バンク」等に登録し地域の子育てを支える人材となる。平成27年度までで44名が登録している。



聖徳大学での取組み（出典：聖徳大学HP）

b. 地元大学との連携による地域の課題解決

- 松戸市は、市内にキャンパスを構える4大学（千葉大学、聖徳大学・聖徳大学短期大学部、流通経済大学、日本大学松戸歯学部）と連携協定を締結。地域社会の発展や地域の課題解決に向けた取組みを実施。
- 上記4大学以外も含め、平成29年度現在で120件の連携事業を行っている。  
連携概要：① 相互の教育機能の向上に関する連携  
② 各大学の個性を生かしたまちづくりの推進に関する連携  
③ 人的、物的交流に関する連携
- 産学官連携による新しい都市ブランドの構築、新たなビジネスモデルの創出をめざし、地元大学と商工会、農業組合、行政による懇談会を設置。



聖徳大学短期大学部での取組み（出典：聖徳大学HP）  
文部科学省「地（知）の拠点整備事業」に基づく体制図（平成25～29年度）

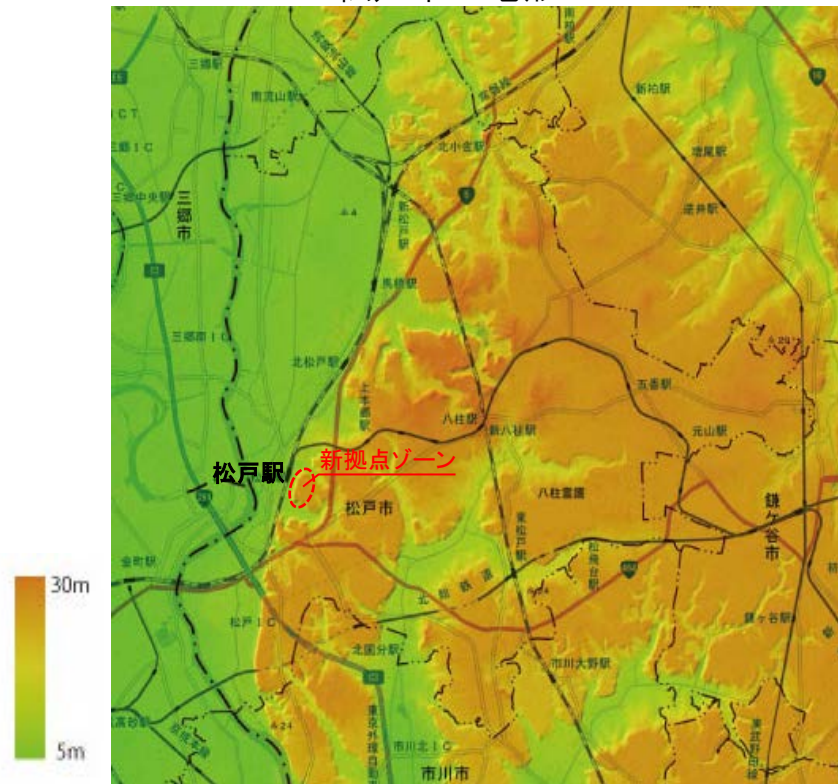
大学と連携して地域支援・課題解決を行っていく体制が整っている

### 5 松戸市の豊かな自然環境

#### a. 高低差が明瞭な地形構造

- 江戸川沿いの沖積層の低地と洪積層の台地のコントラストが明瞭な地形構造。
- 松戸駅は軟弱な地盤の低地に位置している。一方で、新拠点ゾーンの位置する相模台は地盤も安定した台地上に立地し、約20mほどの高低差がある。

松戸市の地形



(出典：国土地理院「標準地図」「識別標高図」を加工して作成)

#### b. 緑豊かな環境

- 松戸駅周辺には、江戸川や坂川、松戸中央公園、千葉大園芸学部などの水・みどり資源が点在している。
- 特に都心近郊でありながら、駅近くに近隣公園のみどり豊かな環境を有している。



江戸川河川敷



松戸中央公園



ふれあい松戸川



坂川



相模台公園



千葉大学園芸学部  
フランス式庭園



**豊かな自然環境があり、今後新拠点ゾーンの  
開発に併せて松戸中央公園の再整備が行われる**